



報道機関の皆様へお知らせ

配付年月日	令和3年(2021年) 7月30日(金)	連絡先	函館水産試験場 調査研究部 主任主査 三原栄次 TEL 0138-83-2893
標 題	「第2回日本海スルメイカ長期漁況予報」の発表について		
日 時			
場 所			
内 容	<p>1 経過</p> <p>道南海域でのスルメイカ漁は6月1日に解禁となり、水産研究・教育機構が公表する「日本海スルメイカ長期漁況予報」の情報および当試験場試験調査船金星丸による調査結果を「浮魚ニュース」として公表しています。</p> <p>2 今回のお知らせ</p> <p>水産研究・教育機構が7月30日に「第2回日本海スルメイカ長期漁況予報」を発表しました。発表された8月～12月の見通しは以下のとおりです。</p> <p>対象漁業：主にいか釣り漁業・小型いか釣り漁業 対象魚群：秋季発生系群、後半は冬季発生系群も含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今期の日本海全体の来遊量は前年および近年平均を下回る。 ・道央・道北では前年および近年平均を下回る。 ・道南・津軽では前年および近年平均を下回る。 ・本州北部日本海では8月まで漁場が形成されるが、前年および近年平均を下回る。 ・西部日本海では8月まで漁場が形成され、前年および近年平均並。 ・沖合域では前年および近年平均を下回る。漁場は北海道西沖では形成されにくく、大和堆周辺海域では形成されても安定しない。 <p>発表内容は「浮魚ニュース」として道総研のホームページにも掲載しています。</p> <p>【http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html】</p>		

取材に当たっ てお願 い	
--------------------	--

函館水産試験場

HP掲載 有・無